

事務事業名		みんなで支える里山整備事業			会計	一般会計			
H27担当課等名		林務課		H27係等名	里山保全係		H26係等名	里山保全係	
基本計画上の位置づけ		政策	5	人の営みと自然・環境が調和したまちづくり					
		施策	51	緑の保全と創出					
目的	対象(誰・何を)	飯田市内の森林づくり県民税活用事業により整備する里山			対象指標	指標名及び単位			26年度数値
	意図(どうい状態にするか)	間伐を促進し、森林の健全性を確保する。				対象森林面積(ha)			40392
	向上させたい上位施策の成果指標	身近な自然は守られていると感じる市民の割合 %							
目標	種別	指標名及び単位			26年度計画	26年度実績	27年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)
	成果指標	森林づくり県民税活用事業により実施する間伐面積(ha)			234.2	104.29	101	150	
	定性目標								
事業概要	<p>【長野県森林づくり県民税活用事業】                  間伐実行                  〈みんなで支える里山整備事業〉                  今まで整備が進めにくかった集落周辺の里山に於いて、飯田市や飯伊森林組合、NPO法人等が森林の機能回復を図るために間伐などの森林整備を推進する。(1ha以上)                  なお、事業実施にあたり、主伐や森林以外への転用を20年間制限する協定の締結を下伊那地方事務所長と交わさなければならない。</p>								
26年度事業内容	事業内容				名称			活動指標	
	長野県森林づくり県民税活用事業 間伐施工後、検査で合格した事業地に対して補助金を交付する。 ・森林組合直接申請 参考 (県) みんなで支える里山整備事業交付金(9/10以内)				森林施業面積			A= 104.29ha	
事業コスト		25年度決算額	26年度予算額	26年度決算額	27年度予算額	特定財源内訳、補足			
事業費計(千円)①		7,038	6,801	4,472	2,254				
国庫支出金									
県支出金									
起債									
その他									
一般財源		7,038	6,801	4,472	2,254				
人件費計(千円)②		715		715					
正規職員所要時間		200		200					
臨時職員所要時間									
総事業費①+②		7,753	6,801	5,187	2,254				
事業内容・目標達成状況の振り返り	12月の初めからしばしば積雪があり、例年よりも早い段階で、現場に入れない状況となってしまったことで施業面積に影響が出てしまった。								
改革改善の考え方	①問題点	この事業の間伐実施するためには、一つの条件として一定量の整備面積(1ha以上)が必要。条件に見合わない箇所(点在した小さい面積)での事業実施が困難。							
	②改革提案	事業導入が可能な箇所の選定のため、集約化への取り組みを推進する							